

**【日本代表結果】2026世界スキーオリエンテーリング選手権大会（北海道留寿都村）（大会4日目）**

2026世界スキーオリエンテーリング選手権大会（北海道留寿都村）での日本代表選手の結果をお知らせします。

**混合スプリントリレー（2026年3月6日）**

順位	国名	タイム
1	ノルウェー	55:45
2	フィンランド	55:46
3	スウェーデン	55:47
10	日本1（男子：石原湧樹 / 女子：高野澄佳）	1:13:24



高野澄佳 / 石原湧樹

（公社）日本オリエンテーリング協会が撮影した写真は以下のURLに掲載しています。  
本大会の報道用に使用してください。

<https://photos.app.goo.gl/uaoPfMvseW8oQXVN9>

本大会の選手紹介は以下のプレスリリース記事をご覧ください。

世界スキーオリエンテーリング選手権大会2026 日本代表選手決定のお知らせ（2026年2月15日）

[https://www.orienteering.or.jp/joa/2026/2026\\_0215\\_WSOC2026\\_press\\_release.pdf](https://www.orienteering.or.jp/joa/2026/2026_0215_WSOC2026_press_release.pdf)

【お問い合わせ先】

公益社団法人日本オリエンテーリング協会 <http://www.orienteering.or.jp>

電話：090-3333-0893 木村佳司（世界選手権2026広報） e-mail: [kimurakeishi11@gmail.com](mailto:kimurakeishi11@gmail.com)

■ **オリエンテーリングとは**

地図上に記載されたコントロールを順番通りに通過するタイムトライアルレースです。自然の中を駆け抜ける力はもちろんのこと、どのような経路を取るのか、そのナビゲーション能力も要求されます。日本では、大学生に競技人口が多いのが特長です。

オリエンテーリングには4つの競技がありますが、冬の競技であるスキーオリエンテーリングは2019年から冬季ユニバーシアード大会で正式種目に取り入れられるなど、近年、若者に対して最も力を入れている競技です。

追加施設を必要としないため、環境に優しく、財政的なメリットがある点、自然の中で地図という情報源を駆使して針路を決めるチャレンジが若者へ有益である点などをアピールしながら、冬季オリンピック大会でのスキーオリエンテーリング競技の採用を目指しています。

スキーオリエンテーリング動画 <https://www.youtube.com/watch?v=hqh6XAg5Wxc>

## 別紙【日本代表結果】世界スキーオリエンテーリング選手権大会2026

### 大会詳細

大会名	: 世界スキーオリエンテーリング選手権大会2026 (World Ski Orienteering Championships 2026)
主催	: 国際オリエンテーリング連盟 (IOF)
期間	: 2026年3月1日-3月6日
場所:	: 日本 北海道 留寿都村
参加国	: 15 ブルガリア、台湾、チェコ、エストニア、フィンランド、ドイツ、イタリア、カザフスタン、ラトビア リトアニア、ノルウェー、スウェーデン、スイス、アメリカ、日本
大会ホームページ	: <a href="https://wsoc2026.jp/">https://wsoc2026.jp/</a>

### 日程と種目

3月1日(日)	開会式
3月2日(月)	スプリント(男子・女子)(個人戦)
3月3日(火)	パシュート(男子・女子)(個人戦)
3月5日(木)	ミドル(男子・女子)(個人戦)
3月6日(金)	ミックススプリントリレー(男女混合団体戦) 閉会式



### 種目の説明

スキーオリエンテーリングは決められた距離を滑るのではなく、優勝設定タイムを想定して距離が決められます。

スプリント: 優勝設定タイム12-15分、時差スタート

パシュート: 優勝設定タイム35分程度、時差スタート

ミドル: 優勝設定タイム35分程度、一斉スタート

スプリントリレー: 優勝設定タイム6~8分/走順毎(例: 男子 2km/レッグ、女子 1.5km/レッグ)

2名1組のチーム戦。女子が最低1名含まれ1走、3走、5走を担当する。

もう1名は2走、4走、6走となる。1走は全チーム一斉にスタートする。

スキーオリエンテーリング競技のようす。  
背後に見えるフラッグが、必ず通過しなくてはならないコントロールを示している。